

平成29年度蔵本地区国際交流の夕べを開催しました。

12月5日（火）、キッチン SAKULA（蔵本キャンパス 蔵本会館1階）で、「平成29年度蔵本地区国際交流の夕べ」（医歯薬学研究部主催）を開催しました。この交流会は、母国を遠く離れて徳島に暮らす蔵本地区の留学生が、相互にまた日本人学生や教員とも交流を深め、徳島での楽しい思い出を母国に持ち帰ってもらうことを目的として毎年年末近くに行われています。14回目の開催となる今回は14か国（タイ、バングラデシュ、ベトナム、中国、インドネシア、モンゴル、フィンランド、オランダ、シリア、アルゼンチン、アメリカ、インド、韓国、日本）、93名が参加しました。

交流会は、勢井宏義 医学部長補佐（統合生理学分野 教授）の開会のご挨拶で始まり、参加者は食事と歓談を楽しみました。食事の合間には、留学生や日本人参加者によるお国紹介やダンスなどが披露され、参加者は時間が経つのも忘れるほど大いに楽しみ交流を深めました。交流会は、最後に記念撮影をして締めくくられました。



Taru RusanenさんとSini Kivelaさん（メトロポリ
ア応用科学大学）による「フィンランド紹介」



プレゼンテーションを熱心に聴く参加者



プレゼント争奪ジャンケン大会で盛り上がる参加者



ダンスサークル「Copy Cat」によるダンス



記念撮影